

## 目標達成計画

作成日: 平成 24 年 3 月 5 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	防災への意識を全職員とご利用者が共有できていない。単発的に行っている避難訓練の内容を充実させる必要がある。認知症のため職員の言葉や行動の指示が伝わりにくい点がある。	自分たちの生活と命は自分自身で守るという意識を持ち、日常的に避難訓練を行い身体で覚えるようにしたい。職員も夜間は1名であるということから、有事に備えて緊急時の行動を体験し心構えを作っておく。	防災委員会を中心に夜間想定避難訓練を毎月(日曜日)1回実施する。夜勤職員全員が体験できるようシフトを組む。通報、召集訓練の実施で緊急時の模擬訓練を行う。近隣の方への協力も仰いでいく。地元消防団との連携を図る。	12ヶ月
2	35	震災等における備蓄について	随時備蓄の入れ替えを行いながら、ご利用者9名、職員8名が3日間の食事が賅えるようにする。水の確保もあわせて行う。	毎月、在庫の確認と賞味期限の確認を行う。賞味期限が切れないうちに消費し交換していく。在庫管理表を作りチェック出来るようにする。	2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。